

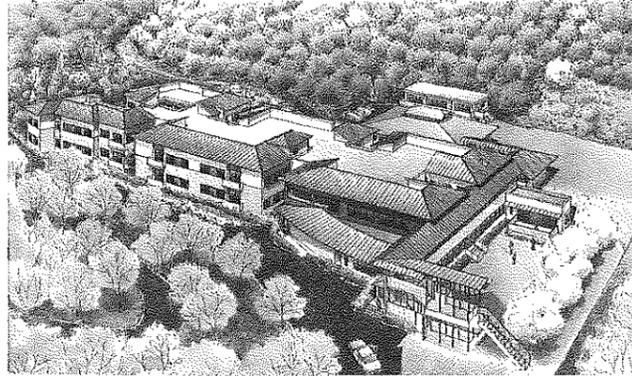
郷だより

No 199

社会福祉法人大阪福祉事業財団
発行/三島の郷
高槻市大字原924-4
電話 072-688-0768
FAX 072-688-0737

今月の企画

1面 改築紹介 「遊」紹介
2・3面 らいと
たけのこ
ボランティア
郷まつり
4面 福祉のひろば
行事予定



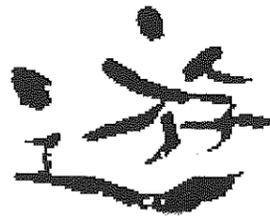
三島の郷は創立から30年、増改築、定員増を行い現在に至りましたが、建物、設備の老朽化は激しく、障害の重たい方や身体機能の低下した方、高齢期を迎える方々にとって十分ではない環境です。

新しい三島の郷へ 改築工事はじまりました

また一人の成人としての
人権、プライバシーに配慮
した構造ではありません
このたびの建て替えでは
現在利用されている方をは
じめ、今後も地域の知的障
害のある方が暮らす場の選
択肢の一つとして、利用す
る誰もが「主人公」となり、
その人らしい暮らしを送れ
るよう、以下のように進め
ます。

- ①ユニット(10名程度)を
基本とした小集団で「安心」
して暮らせる環境づくりを
行います。
- ②バリアフリーはもちろん、
様々な疾病や障害に配慮さ
れた「安全」な空間としま
す。
- ③個室を基本とし、人権や
プライバシーに配慮します。
- ④日中活動の保障やさまざ
まな働く場づくりを行い、
「職住分離」をすすめます。

第8回グループ作品展

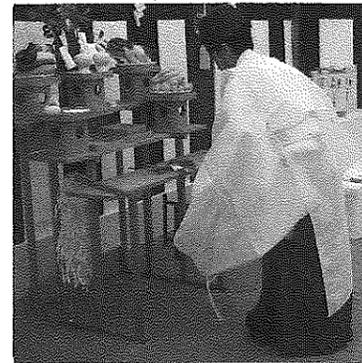


三島の郷の作品の販売、展示を行ない
ます。

【日時】2011年9月7日(水)~9日(金)

【場所】高槻市役所 総合センター
1階展示ホール

※8日は2階でイベントを行ないます。



▲6月4日、阿久刀神社の神主さんに
来てもらい地鎮祭を行ないました。

今回の全面建て替えについては「耐震化等に関す
る補助金」を受けての改築となります。しかしなが
ら福祉を取り巻く情勢は非常に厳しいものであり、
建て替えにも多くの資金を要します。

「募金」へのご協力を賜りますようお願いいたします。

【尾山】

工事期間は、23年6月
1日から24年10月30日
を予定しています。
関係者、地域の皆様には
何かとご不便をおかけ
します。
よろしく申し上げます。

第29回郷まつり開催!



客席も盛り上がっています♪

5月3日に郷まつりを行ない
ました。ご家族、来賓の方々も
たくさん来られ、盛大なお祭り
となりました。
もうすぐ建て替えが始まる
という事で利用者の希望に満ちた
発表や、たけのこのユニークな
発表、手話サークル・太鼓サー
クルの元気良く息の合ったステ
ジありと盛りだくさんの内容で
した。
そして今年の特集は「ケセ
ランばさらん」さんによる二胡
や手作り楽器による演奏会。
利用者も一緒に歌うなど大盛
り上がり。楽しいひと時となり
ました。

【畑】

ゲストのケセラランばさらんさん



私の想いを発表中...!



みなさんお疲れ様でした!

「福祉のひろば」という月刊誌は
ご存知ですか?



定価525円

総合社会福祉研究所に
編集をお願いし、当法人
大阪福祉事業財団が発行
している本です。その時々
の福祉に関わる特集を組
み、発信しています。
6月号の特集は「貧困
とは何か、社会福祉とは
何か、今問われている
“そもそも”とは、」で
す。まだお読みでない方
はぜひご一報ください。
【事務・鳥居】

行事予定

- 6月20・21日(月・火)
一泊旅行
- 6月26日(日)
太鼓サークル
- 6月27日(月)
たけのこ・三島の郷
合同染色体験
- 7月1・2日(金・土)
一泊旅行

たけのこ

たけのこは、今年度新たに2名の利用者を迎え、利用者・支援員が全員揃うと32名の集団となりました。

4月はまだ、集団として落ち着かず、もめごともありましたが、その都度双方に話をし、お互いの理解を深めていきました。時間の経過とともにだんだんと落ち着いてきています。

今年度は、今まで行なっていた喫茶店への外出や調理実習等を小集団で行なうことにし、時間や空間をゆったりと使うことができるように取り組みます。



▲みんなでお花見に行きました

また、無認可時代から継続して借りている「わかたけ」で、1日過ごす日を設け、日中活動の新たな取り組み方を模索していきます。

【西垣】

地域支援、今年度の抱負 ボランティアの紹介

相談支援事業

「地域生活支援センター」としての相談支援事業は、高槻市・島本町で生活している障害のある方や家族の方が、地域で生活する上での「困ったこと」や「悩んでいること」を一緒に考えています。

地域の関係機関とも連携しています。

時には家族・本人の代弁を行うなど、一人ひとりがそれぞれにあった形で自立した生活ができるように支援を行なっています。

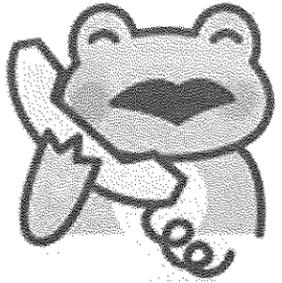
また、目まぐるしく変わる

る社会情勢や制度など、必要な情報を収集し、地域の方に提供していきます。

何かお困りの事があれば「らいと」までご相談ください。

相談支援電話番号
072-686-5833

【得本】

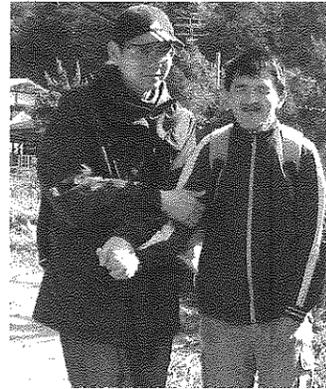


ガイドヘルプ

今年度からサービス提供責任者が一人加わりました。居宅・移動支援事業が、より利用者さんの「ねがい」や「要求」に寄り添ったきめ細かい支援を行なうていきたいと思っています。

地域で生活されている利用者さんに、ホームヘルプやガイドヘルプを利用することで、在宅での生活が出来る方もいらつしやいます。

住み慣れた場所です安心して暮らすことができるように、また、余暇など生活の幅がひろがるように努めています。



◀ 外出は楽しいな！

【小山】

いきます。

みなさんからの要望にも応えられるよう援助の質を高めていきたいと思っています。

ケアホーム

現在高槻市内に4つ、島本町に1つ、計23名の方が三島の郷が運営するケアホームで過ごされています。

今年度は、入居されている方がより安全・安心して生活するために世話人、管理宿直者、ケアホーム担当者の三者がチームワークよく、かつ質の高いサービスが提供できる一年にしたいと思っています。

また、地域の声や三島の郷からの要望にこたえる形で6つ目のホーム運営を検討しています。



▲昨年の白浜旅行

物件さがしやスタッフの確保など課題がたくさんありますが、ひとつひとつ進めたいと考えています。

【藪内】

ボランティア

福祉施設や障害について知ってもらう機会として、ボランティアさんとの交流をはかっています。平日には作業のお手伝い、週末には、生け花や手話、太鼓といったサークル活動の練習を手助けしてもらっています。

作業のボランティアに来ていただいている、織部多見子さんの感想を紹介します。

「この4月から、結び織り班・組み紐班の作業ボランティアとして、火曜日は三島の郷木曜日には「あかり」で利用者の方々と交流をしています。

以前、非常勤職員として働いておりましたので、すぐにみなさんも親しく接してくれます。



▲ボランティアに来ていただいている織部さん

草木染の糸を使つての組み紐やさをり織りは自然の風合いがとても良いですね。

1人でも多くの人に手に取ってもらえるような作品に仕上げていきたいですね。」

利用者の方はボランティアさんとの交流をとて楽しんでにされています。

一緒に楽しい時間を過ごしてみませんか？ 興味のある方はお気軽にご連絡ください。

【和田・杉野】

ガイドヘルパー・ホームヘルパー募集

支援センターらいとでは、障害をお持ちの方の、外出や病院への付き添い、家での食事作りや入浴介助などをして頂ける方を募集しています。ご連絡お待ちしております。

電話番号 072-686-2116 担当：小山